

# プレ・セミナー I

科目ナンバリング SEM-201  
必修 2単位

ニッケル フランク

## 1. 授業の概要(ねらい)

この授業ではドイツ語圏の文化研究として、まずドイツ語の単語の意味を文脈から導き出し、練習したり、会話で使ったり、文化記事を用いて学習します。  
日常生活に関わるテーマから入り、最終回の授業では課題について論じ、より詳細なスキルを身に付けましょう。

## 2. 授業の到達目標

ドイツ語のテキストを読み、正確な発音を身に付け、ドイツの日常生活と文化を理解できるのが目的です。  
このクラスは留学準備として役立ちます。

## 3. 成績評価の方法および基準

出席:40%、平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):40%、期末試験:20%

## 4. 教科書・参考文献

### 教科書

授業に必要な資料を配布します。

### 参考文献

中島悠爾・平尾浩三・朝倉巧(著) 文法の参考文献は以下をお勧めします:

『必携ドイツ文法総まとめ』改訂版。白水社、2003年。(ISBN-13: 978-4-560-00492-0)またはモニカ ライマン・(著)  
『ドイツ語の基本一文法と練習』第2版。2008年。(ISBN-13: 978-4384038590) 三修社

## 5. 準備学修の内容

その週に取り扱ったテキスト温習したり、内容を覚えましょう。このクラスで意見を発言するのは大切なので、積極的な姿勢は前提条件として望ましいです。

## 6. その他履修上の注意事項

①グループワークで内容を推定し、重要な単語を調べる②会話で新しい言葉遣いを練習し③記事を読んだり質問を答える④会話か短い記で意見を伝えましょう。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 授業のガイダンス、友達: Wörter und Wendungen
- 【第2回】 家族: Familie im Wandel
- 【第3回】 友人: Über Freunde und Kollegen
- 【第4回】 著名人: König Ludwig II. - ein Märchenkönig
- 【第5回】 著名人: Friedensreich Hundertwasser
- 【第6回】 ファッション: Was man so trägt: Mode von fünf Generationen
- 【第7回】 詩: Adel Karasholi: Der Käfig
- 【第8回】 詩: Bertolt Brecht: Der Radwechsel
- 【第9回】 詩: Halit Ünal: Es ist anders hier
- 【第10回】 祭り: Small Talk
- 【第11回】 自然と環境: Prima Klima
- 【第12回】 自然と環境: Wie wird das Wetter morgen?
- 【第13回】 日常の飲食: Mahlzeiten rund um die Uhr
- 【第14回】 飲食: Durstlöcher
- 【第15回】 まとめと試験